



広報 ほうじょう

町の人口
(平成元年4月1日)

| | |
|-----|-------------|
| 男 | 3,934 (-7) |
| 女 | 4,369 (-13) |
| 計 | 8,303 (-20) |
| 世帯数 | 2,763 (-7) |



下田川四カ町村連合消防出初式

勇 壮 に 開 催 !

平成元年の消防出初式が、方城町民グラウンドで行われました。

消防出初式は例年どおり下田川四カ町連合で実施しています。

今年の方城町の受け持ちです。前日まで雨が降り続いたので、町民体育館で準備していましたが、2月26日の当日の朝、雨が止みそうだったので、急きょ町民グラウンドに変更しました。

グラウンドにはまだ水がたまっていましたが、早朝ソフトボールのメンバーの消防団員、第3分団班長の古賀邦明氏ほか団員20数名が、スポンジで水を吸い取り、砂をまき、またたくまに整備しました。

勝木一郎消防団長の指揮により消防団幹部、本部分団、各分団より数名の団員がライン引き、テント張り等を行い、午前8時30分には準備が完了しました。

午前9時30分、開会、下田

川四カ町から総勢450名の団員が出動し、人員服装点検並びに機械器具の点検、続いて勇壮な分列式が行われました。

続いて表彰式では、福岡県知事表彰(永末元臣)ほか、31名の団員(方城町)が受彰しました。

昭和から平成元年に変わった記念すべき今年、出初式も諸般の理由により約2カ月位遅れましたが、下田川四カ町の消防団員は、消防訓練を積み重ねる事により万々に備えて、住民の生命、財産を守ることを誓いあいました。

4月のこよみ

- 6日 春の全国交通安全運動
- 7日 世界保健デー
- 10日 婦人週間
- 18日 発明の日
- 20日 通信記念日、郵便週間
- 29日 みどりの日

「ふるさと創生事業」

「あなたなら一億円、何に使いますか？」

むらおこし全員集合！アイデア募集

私達のふるさとを新しい地域作りのため、町民の皆さんに、ふるさと創生のアイデアを募集します。応募されたアイデアのうち、優秀な作品を採用し、事業計画をたて実施したいと考えています。自ら考え、自ら実践する地域づくり事業（ふるさと創生事業）とは……。

空気呼吸器を購入

これで煙の中でも大丈夫

昭和六十三年度石油貯蔵施設設立対策交付金により、平成元年二月、空気呼吸器、消防ホースを購入致しました。先日、家屋大災の時、煙が室内に充満して消火作業が思うように出来ず、何かいいものがないかと探していました。この空気呼吸器は、ボンベの中に空気が圧縮されて入っており、約三十分間煙の中で呼吸をすることが出来ます。なお、この空気呼吸器は本部分団（役場）に配備しました。



たび一億円の交付税です。

これはふるさとの特色を生かし創意工夫を凝らした独創的、個性的な魅力ある地域づくりの「青写真」をそれぞれの地域の人たちが、協力して、自主的につくり上げることです。

実施期間は、昭和六十三年度から平成元年度となっておりますが、永続的な取り組みも可能です。

アイデア募集要領

(1) 募集期間 平成元年五月三十一日まで

福岡県ソフトボール協会より

感謝状受賞

武氏良夫氏他二名

福岡県ソフトボール協会より次の方々が感謝状を受賞しました。武氏良夫（山ノ手）中村良一（久六）古賀邦明（職員区）

〔敬称略〕

福岡県体育指導委員表彰受彰

水上 進 さん

福岡県体育指導委員表彰の感謝状を、伊田野添の水上進さんが受彰しました。水上さんは昭和五十二年に体育指導員に任命を受けて以来、体育



勢が高く評価されたものです。受賞は福岡サンパレスで昨年末に実施されました。

お互いの人権を尊重し、差別のない町づくりを

「田川地区明るい選挙推進大会」を開催

香春町



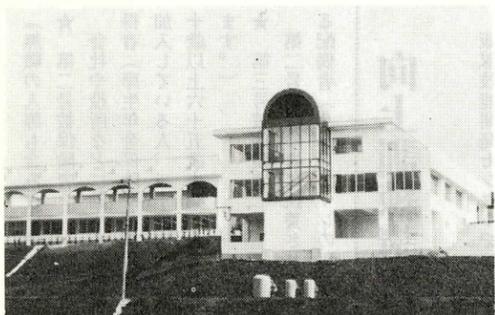
3月9日、田川地区明るい選挙推進大会が、香春町公民館で行われました。田川市、郡内の各市町村の選管委員、明推協（明るい選挙推進協議会）委員約100名が参加、まず田川地区明るい選挙推進協議会会長の坂田氏、及び県選管のあいさつの後、西日本新聞社論説委員馬場哲郎氏が「参議員補欠選挙をふりかえって」と題してすばらしい講演をしてくださいました。昼食の後、香春町推協の会長が「私達は郷土発展のため明るい選挙の実現をめざして、なお一層の努力をする。」と大会宣言を行いました。

老人保険施設

「慈恵苑」落成

老人保健施設「慈恵苑」が建設され、3月に落成しました。施設の概要は次のとおりです。
①施設の名称 老人保健施設「慈恵苑」
②施設の種類 老人保健施設
③施設の経営者 医療法人、恵和会、理事長、田中貞治
④敷地 22、264㎡
⑤建物 鉄筋コンクリート2階建

延べ面積 4、772・82㎡
⑥入所定員 100名、通所30名
⑦設置形態 病院併設型
入所の手引
① 入所者の判定
対象者は、病状安定期にあり入院治療する必要はないが、リハビリテーション、看護、介護を中心とする医療ケアを必要と



(2) 募集担当課（室）役場企画公

鈿室

(3) 記載要領 ふるさとづくりアイデア応募用紙に、住所、氏名、年齢、性別を記入して下さい。

〔例〕

方城町の歴史、文化、産業等を生かし、独創的個性的なまちづくりを行うためのソフト事業（人材の育成、むらおこし、地域特産品の開発、伝統文化の継承、地場産業の育成、イベントの開催、生涯学習の推進等）で、町民が直接参

加して活動及び、事業が推進出来るもの。
作品の選考方法「一案」、町長の諮問機関、仮称「ふるさと創生審議会」を設置し、審査する。
優秀作品には記念品を贈呈します。
問い合わせ先、役場企画公鈿室
対策室電話 二二一〇五二〇番
内線 五二番

消防庁長官表彰

第4分団、副分団長

原田吾郎氏が受彰

今年度の消防功労者表彰式が3月6日、東京、港区の日本消防会館で行われました。福岡県内では各種表彰に、団体3機関と個人81人が対象となっています。この表彰は、地域住民の消防に対する正しい知識の向上や、長年の消防活動が認められました。

防ごう交通事故

春の全国交通安全運動

子どもの事故で圧倒的に多い原因は、「飛び出し」です。昭和63年の全国統計を見ますと7才から12才までの子供の歩行中に起きた事故では、100人中48人が「飛び出し」によるものです。6才以下では、この数字が約53人とさらに高くなります。飛び出しによる事故が、いかに多いかが分かります。こうした事故から子供を守るためには、まず大人が次に挙げるような子供の特性を知り、交通规则を身につけさせることが大切です。

① 一つのものに注意が向くと周りのものが目に入らない。

② 大人のまねをして、横断歩道以外のところを横切ったり、信号無視をしたりする。

③ 子供は視野が狭く、視点が低い。

④ 手を挙げさえすれば車は止まってくれる、といったように、物事を単純にしか理解しない。特に4月は、入園、入学のシーズンです。

入園、入学を控えたお子さんをお持ちのご両親は、事前に通園、通学路と一緒に歩きましょう。そして危険な場所を確認し、どんなことに気をつけなければいけないかを、具体的に教えてあげることが大切です。

お知らせ



国民年金の加入手続きをしましょう

日本国内に住所がある二十歳から六十歳になるまでのすべての人は、国民年金に加入しなければならぬことになっております。

加入者は次のとおり、第一号被保険者、第二号被保険者、第三号被保険者、第一号被保険者など

自営業、農村漁業者など者など

第二号、第三号被保険者でない人

税務課よりお知らせ!

日頃より町税の自主納税に御協力頂きありがとうございます。

また、このたびの自主申告期間中、ご協力下さいまして重ねて感謝申し上げます。

さて、軽自動車税の、特に50ccバイクのようですが、税務課の窓口には「バイクはもう無いのに税金の督促状が来たが」と言ってくる人がいます。

お手もちのバイクを他人に譲り渡してそのままにしている人、そのような方は、税務課の窓口で手続きを済ませて下さい。そうしないといつまでも台帳に残っていて、未納がある場合は督促状を出しますし、毎年課税されることにもなります。ご注意ください。

(有)尾崎製作所

方城工業団地に進出決定!

従業員募集

(有)尾崎製作所(本社、直方市)が、方城工場新設にともない、従業員を募集いたします。



採用人員
◎ 男性10名(18才~55才迄)
給料(平均労働日数25日)
13万円~17万円

仕事内容
製缶溶接・手入れ

採用人員
◎ 女性2名(20才~55才迄)
給料(平均労働日数25日)
10万円~12万円

仕事内容
雑役
その他
各種保険有
通勤・家族・決算手当有
賞与 年2回

選考
履歴書持参の上、随時面接で決定
連絡場所
直方市大字山部一〇一九
(有)尾崎製作所
☎〇九四九二一
一五一一一二二番

報 告
ほうじょう
(158号)
平成元年四月十五日発行
発行 方城町役場
編集 総務課
印刷 日光印刷

※ なお、方城工場は大字伊方山ノ手の方城工業団地に建設予定です。工場が完成するまでは、直方工場(本社)で勤務予定です。

(無職の人等も含みます。)

★ 第二号被保険者
会社や役所などに勤める給与所得者(厚生年金保険や共済組合に加入している人、二十歳未満、六十歳以上六十五歳未満の人も含みます。)

★ 第三号被保険者

第二号被保険者に扶養されている配偶者(サラリーマンの奥さん)

5月24日は

『売春防止法制定の日』です

この日を契機として毎年社会の風紀環境を浄化する運動を行なっています。

運動の重点目標は次のとおりです。

① 未成年者の売春防止対策の強化

② 売春及び性病を助長する風紀環境を浄化するための啓蒙及び実践活動

③ 性病の予防対策の推進

向上訓練講習会案内

飯塚技能開発センター

飯塚技能開発センターでは、地域産業に働く人々の技能向上を目標として、年間67コースの講座を開講しています。

■講習会申込方法

- ① 定員の都合がありますので、早めに申込んで下さい。(電話でも可)
- ② 受講申込書は各施設に用意しています。

(3) 申込受付は随時行っています。が、締切は開校初日の二週間前までです。

(4) 講習会に係る経費(テキスト代等)は、開講一週間前までに納入して下さい。なお、申込取り消しの場合は返金いたしません。

※ 消費税につきましては、別途受講者負担となります。

(5) 会場、時間、内容や持参工具等の説明は、開講前に改めて案内を申し上げます。

(6) 詳しい内容については、左記の施設までお問い合わせ下さい。
※ 受講修了者は、職業能力開発促進法に基づき修了証を交付します。

雇用促進事業団
飯塚技能開発センター
〒八二〇、福岡県飯塚市柏の森
八三一九
☎〇九四八一二一四〇一八番